

# ファイナイト-CFT+wood

## CFT 柱 1・2・3 時間耐火 (木質系仕上げ材工法)

2・3 時間耐火被覆構造 国土交通大臣認定

2 時間耐火 FP120CN-0780-4(3)

3 時間耐火 FP180CN-0686-5(3)

## 標準施工手順書

2026 年 2 月版

## 目次

1. 初めに-----	3
2. 総則-----	3
3. 安全対策について-----	4
4. 保管・運搬上の注意・禁止事項-----	4
5. 材料-----	5
6. 施工方法-----	8
7. 認定番号-----	11
8. 補足資料-----	12

## 1. 初めに

タイカライトーCFTは、充てんコンクリート柱専用の耐火被覆材です。耐火構造の認定制度では、最新の技術的知見により適用範囲や条件の見直しが行われており、特に大臣認定の厳格化以降、仕様の記載内容が緻密化されており、本製品による工法は、適用範囲の評価で適用可能な仕様バリエーションを最大限広げた認定内容になっています。JIS規格鋼材に加え、大臣認定鋼材など多くの材種の鋼材、高強度コンクリートを含む充てんコンクリート柱にも適用可能です。

このたび、被覆材表面の全面又は一部に可燃物である木材を取り付けた仕様にて耐火認定を取得いたしました。内装木質化により、カーボンニュートラル、持続可能な資源の利用、快適空間の実現に貢献します。

### \*注意事項

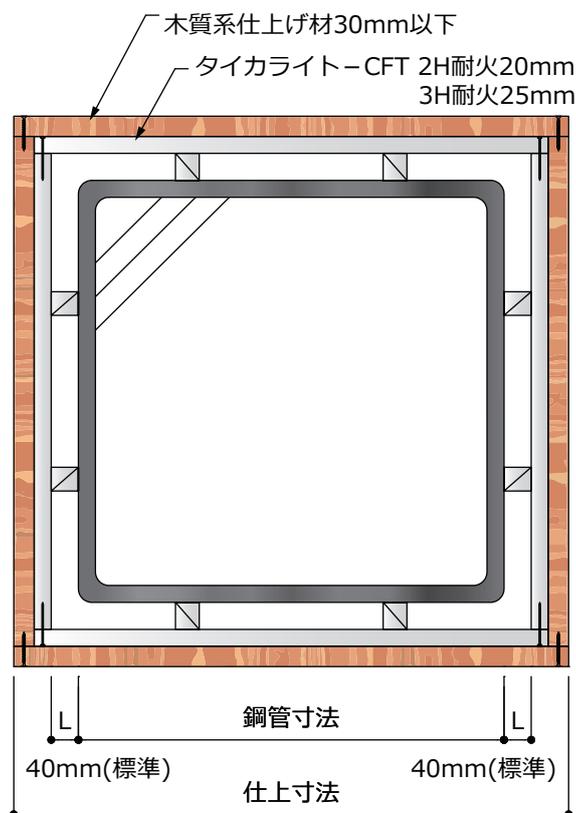
この「標準施工手順書」は、必ず施工前に注意深く読み、よくご理解ください。

この「標準施工手順書」は、この施工全般にわたって、いつでも確認できるように保管しておいて下さい。

## 2. 総則 (1)

### 2-1 適用範囲

この標準施工手順書は、タイカライトーCFT+wood（木質系仕上げ材工法）2・3H耐火について適用する。1H耐火の適用については2H耐火認定を使用する。



独立柱（基本断面図）

## 2. 総則 (2)

### 2-2 周知徹底

タイカライトー CFT+wood 2・3H 耐火の施工に際しては、この標準施工手順書に基づいて事前説明会やその他の方法で作業員全員に周知徹底する。

### 2-3 施工

施工業者は、この標準施工手順書に基づき、正確かつ確実に施工しなければならない。この標準施工手順書に明記されていない事項又は、疑問点がある場合は、日本インシュレーション(株)の担当者と協議し、施工内容を検討する。

### 2-4 報告

施工業者は、工事が完了した時点で建設元請業者の監督員に報告し検査を受ける。

## 3. 安全対策について

**3-1** 現場の作業は、安全を第一とし、各々が自覚した行動をとり、もし危険のある段取や安全管理が徹底出来ない場合は、作業を中止して見直しを図り全員一体となって、安全を最優先し、無事故無災害で工事を完成させることを基本とする。

## 4. 保管・運搬上の注意・禁止事項

**4-1** 製品の保管(貯蔵)に際しては、雨がかりのある場所その他水気の多い場所に製品を保管(貯蔵)しないでください。製品が吸水すると強度が低下するなどの恐れがあり、藻類やカビなどが発生するなどの恐れもあります。水がかりが予想される場所に保管(貯蔵)せざるを得ない場合は必ず防水シートなどで製品に水がかからないようにしてください。

**4-2** 製品は直射日光を避けて保管(貯蔵)してください。特にフィルム梱包されている場合は日光によりフィルムが劣化して破損し、製品への保護能力を失う恐れがありますので注意してください。

**4-3** 製品はできるだけ水平で平坦な場所に保管(貯蔵)してください。また、1mを超えるような積載、或いは立てかけによる保管(貯蔵)はしないでください。何らかの力が製品に加わった際に製品が崩れる・落下する・転倒する・変形するなどの恐れがあります。

**4-4** ダンボールケース入りの製品は、ダンボールケースを立てて(内包される製品が立つ方向で)保管(貯蔵)願います。横倒しで保管(貯蔵)した場合、物を載せるなどの力が加わると内包される製品が破損しやすくなります。

**4-5** 製品を車両・キャリアーなどで運搬される場合は、できるだけ平積みにしてシートで養生するなど荷崩れが起こらないようにしてください。また、製品の運搬・荷積み・荷降ろしの際には接触などで製品の角部や小口などが破損しないように十分注意してください。作業前にクッション材などで製品を保護することを推奨します。

**4-6** 板状製品は木端立て(板面を垂直)にして持ち運びしてください。板面を水平にして持ち運ぶと、たわみや振動で製品が破損するなどの恐れがあります。

## 5. 材料 (1)

### 5-1 主構成材料

#### 5-1-1 鋼管柱

形状・寸法： 角形鋼管：□ -450 × 450 × 12mm 以上  
円形鋼管：φ -450 × 12mm 以上

規格： 下記のいずれかとする。

① 一般構造用圧延鋼材 (JIS G 3101) SS400、SS490	② 溶接構造用圧延鋼材 (JIS G 3106) SM400、SM490、SM520
③ 建築構造用圧延鋼材 (JIS G 3136) SN400、SN490	④ 一般構造用角形鋼管 (JIS G 3466) STKR400、STKR490
⑤ 一般構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3444) STK400、STK490	⑥ 建築構造用炭素鋼鋼管 (JIS G 3475) STKN400、STKN490
⑦ 溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材 (JIS G 3114) SMA400、SMA490	⑧ 建築構造用冷間ロール成形角形鋼管 日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0002(BCR295)
⑨ 建築構造用冷間プレス成形角形鋼管 日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0003(BCP235、BCP325)	⑩ 建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管 日本鉄鋼連盟製品規定 MDCR0012(BCP325T)
⑪ 表 1 に示す①～⑦の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材	

※ただし、⑧～⑪は建築基準法第 37 条第二号に適合するものに限る。

建築基準法第 37 条第二号抜粋：指定建築材料ごとに国土交通大臣が定める安全上、防火上又は衛生上必要な品質に関する技術的基準に適合するものであることについて国土交通大臣の認定を受けたもの。

蒸気抜き孔：平成 14 年度国土交通省告示第 464 号第 7 第 4 項に従う。

#### 5-1-2 充てんコンクリート

材料①又は②

①レディーミクストコンクリート (JIS A 5308)

種類：(1) 又は (2)

(1) 普通コンクリート 呼び強度：18 ～ 45

(2) 高強度コンクリート 呼び強度：46 ～ 60

骨材：JIS A 5308 付属書 A (レディーミクストコンクリート用骨材) に適合するもののうちの

碎石及び砕砂並びに砂利及び砂

②高強度コンクリート、高流動コンクリート、CFT コンクリート (①のレディーミクストコンクリートと高温性能の同等性が確認されたコンクリート、但し、建築基準法第 37 条第二号に適合するものに限る)  
設計基準強度：24 ～ 150N/mm<sup>2</sup>

※上記②の分類のコンクリートは、以下に示す特定の元請建設業者様 (ゼネコン様) による建築物のみ  
適応可能であり、以下に示す特定の元請建設業者様 (ゼネコン様) にのみ仕様詳細情報を開示できます。

・適応可能な元請建設業者様 (ゼネコン様) (順不同・敬称略)

鹿島建設株式会社 株式会社大林組 清水建設株式会社 大成建設株式会社 株式会社竹中工務店  
株式会社鴻池組 戸田建設株式会社 西松建設株式会社 株式会社安藤・間 株式会社フジタ  
三井住友建設株式会社 株式会社熊谷組 五洋建設株式会社 前田建設工業株式会社 大和ハウス工業株式会社

## 5. 材料 (2)

### 5-1-3 耐火被覆材

商品名：タイカライトー CFT (ゾノトライト系けい酸カルシウム板)  
 規格：日本インシュレーション(株)製品規格による  
 密度：0.32～0.7g/cm<sup>3</sup>  
 寸法：2H 耐火 20mm 3H 耐火 25mm  
 標準寸法：1000×610、910、1525mm

### 5-1-4 スペーサー (被覆材同質材)

材料：けい酸カルシウム板  
 密度：0.32～0.7g/cm<sup>3</sup>  
 寸法：厚さ 35mm 以上×高さ 100mm 以上×幅 2H 耐火 200mm 以下 3H 耐火 150mm 以下 (浮かし方向)  
 取付間隔：1000mm 以下 (鉛直方向)  
 ※強度が要求される箇所では、取付間隔を狭くする (詳細は 8 ページ参照)

### 5-1-5 被覆材留付材

- ① 耐火被覆材 (タイカライトー CFT) 固定用 (釘)  
 材質：鋼製又はステンレス鋼製  
 寸法：2H 耐火 φ 2.1mm 以上×長さ 50mm 以上 3H 耐火 φ 2.5mm 以上×長さ 65mm 以上  
 取付間隔：2・3H 耐火 200mm 以下 (鉛直方向)、  
 2H 耐火 1420 mm以下、3H 耐火 1325mm 以下 (柱周方向)  
 (但し、被覆材同士の取付部の間隔が 2H 耐火は 1420mm、3 時間耐火は 1325mm を超える場合は、被覆材をスペーサーにも留付ける。)
- ② 被覆材とスペーサーの留付用 (釘) ・ ・ (あり又はなし)  
 材質：鋼製又はステンレス鋼製

### 5-1-6 接着剤

- ① スペーサー固定用  
 商品名：ボンデスト  
 規格：日本インシュレーション(株)製品規格による  
 材料：けい酸ナトリウム系接着剤  
 塗布量：1500g/m<sup>2</sup>以上
- ② 被覆材ジョイント部用 (あり又はなし)  
 商品名：ボンデスト  
 規格：日本インシュレーション(株)製品規格による  
 材料：けい酸ナトリウム系接着剤

### 5-1-7 目地材 (あり又はなし)

- 材料：下記①～④のいずれか
- ① 建築用シーリング材 (JIS A 5758)  
 材質：下記 1) ～ 7) のいずれか  
 1) アクリル系樹脂、2) ポリウレタン系樹脂、3) アクリルウレタン系樹脂、4) シリコーン系樹脂、  
 5) 変成シリコーン系樹脂、6) ポリサルファイド系樹脂、7) 変成ポリサルファイド系樹脂
- ② 変成ポリサルファイド系樹脂シーリング材
- ③ 無機質系パテ材
- ④ 有機質系パテ材

## 5. 材料 (3)

### 5-2 耐火被覆材「タイカライト - CFT」の表面系仕上げ

- ・「木質系仕上げ材」(あり又はなし)

材料：下記 (1) ~ (4) の一つ

- (1) 合板
- (2) 単板積層材 (LVL)
- (3) 集成材
- (4) 製材

厚さ：30mm 以下

密度：0.35g/cm<sup>3</sup>以上

- ・留付材 (木質系仕上げ材用)：下記 1) と 2) を併用する

- 1) 釘又はビス

材料：鋼製又はステンレス鋼製

寸法：φ 1.0mm 以上×長さ：木質系仕上げ材厚+掛かり代 20mm 以上

ダボ穴を設ける場合の長さ：木質系仕上げ材厚さからダボ穴深さを引いた厚み + 掛かり代 20mm 以上

留付間隔：300mm 以下 (鉛直方向)、560mm 以下 (水平方向)

- 2) 接着剤

材料：下記 (1) ~ (21) のいずれか

- (1) 酢酸ビニル樹脂系、(2) 合成ゴム系、(3) アクリル樹脂系、(4) ポリサルファイド系、
- (5) シリコン系、(6) ウレタン樹脂系、(7) ポリアミド系、(8) エポキシ樹脂系、(9) せっこう系、
- (10) 炭酸カルシウム系、(11) セルロース系、(12) フェノール樹脂系、(13) シアノアクリレート系、
- (14) ポリエーテルアクリレート系、(15) レゾルシノール系、(16) ポリビニルアルコール系、
- (17) 塩化ビニル系、(18) ポリオレフィン系、(19) ポリエステル系、(20) エチレンビニルアセテート系、
- (21) けい酸ナトリウム系

使用量：100g/m<sup>3</sup>以上

- ・木質系仕上げ材の表面塗装 (あり又はなし)

材料：下記 (1) ~ (12) のいずれか

- (1) ウレタン樹脂系、(2) ポリウレタン樹脂系、(3) エポキシ樹脂系、(4) ポリエステル系、
- (5) シリコン系、(6) フッ素樹脂系、(7) アクリル系、(8) クリアラッカー、(9) 木材保護塗料、
- (10) エマルジョン系、(11) 無機質系、(12) 油性

使用量：有機質量 113g/m<sup>2</sup> 以下





## 6. 施工方法 (3)

### 6-2 表面仕上材 施工要領

木質系仕上げ材の取付け

#### 1) 木質系仕上げ材の割付

- ・木質系仕上げ材はタイカライトー CFT 表面の全面、もしくは部分的に施工する事ができる。
- ・設計図、施工図及び、鉄骨寸法により木質系仕上げ材の割付を行う。
- ※ 木質系仕上げ材 1 枚の長さ及び幅は、1 辺を 1 枚で仕上げる事も、その 1 辺を分割して仕上げる事も出来る。この場合、分割した面同士は突付及び実加工などの形状に加工する事もできる。

#### 2) 木質系仕上げ材の切断

- ・木質系仕上げ材の切断は、割付により丸ノコ等を用いて切断を行う。

#### 3) 木質系仕上げ材に接着材（使用量：100g/m<sup>2</sup>以上）を塗布しタイカライトー CFT の表面に張り付ける。

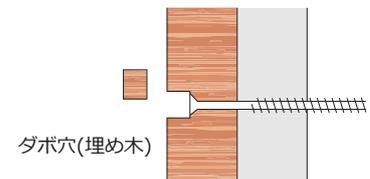
#### 4) 更に木質系仕上げ材の表面から釘、又はビスを打ち固定する。

（留付間隔：300mm 以下（鉛直方向）、560mm 以下（水平方向））

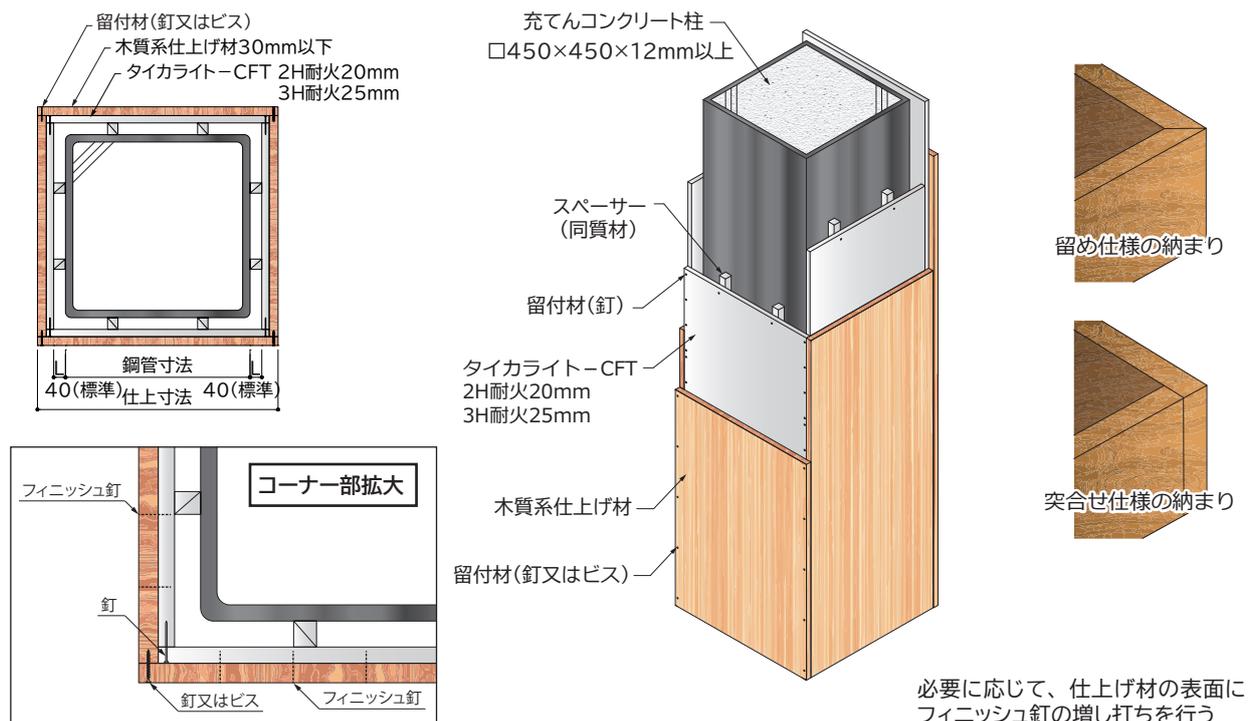
※ 仕上げ材の表面に浮きやジョイント部に開きが出る場合は、釘又はビスを小口に増し打ちして調整する。

※ 木質系仕上げ材厚 10mm 以上の場合、外径φ 10 以下、深さ 5～10mm のダボ穴（留付け箇所欠損部）を設ける事ができる。

#### 5) 木質系仕上げ材の表面には必要に応じて所定の塗装を施す事ができる。

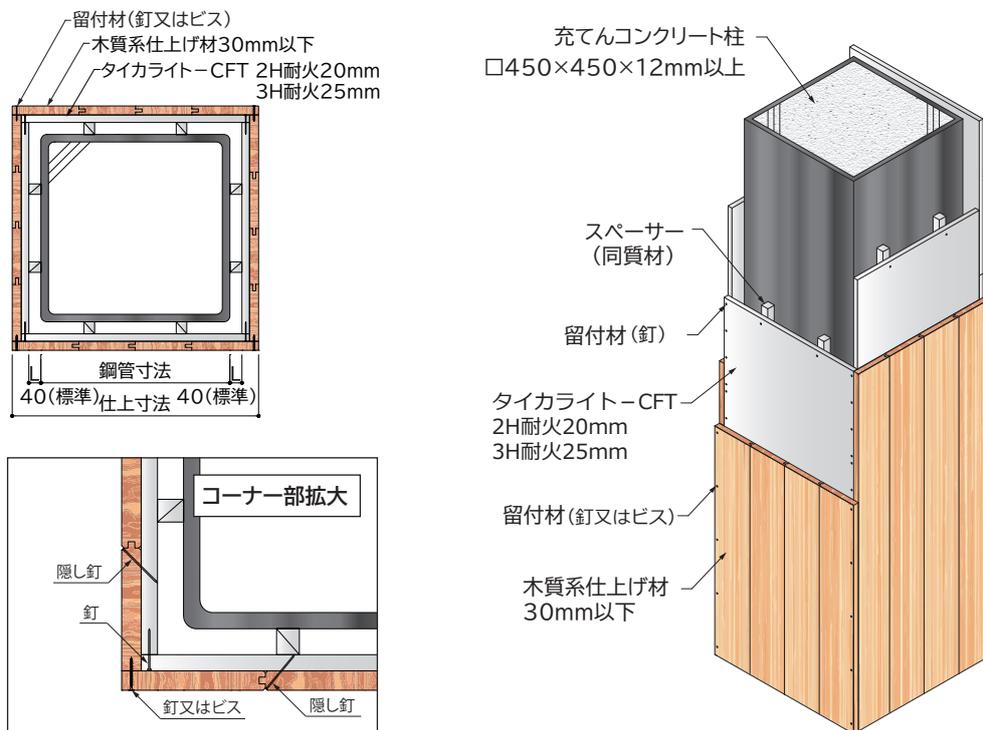


### 【木材 1 枚仕上げ施工の場合】



## 6. 施工方法 (4)

### 【木材分割施工の場合】



## 7. 認定番号

### ■ タイカライト-CFT+wood

**2H 耐火 FP120CN-0780-4(3)**  
**3H 耐火 FP180CN-0686-5(3)**

#### 《補足》

木質系仕上げ材を上張りしない場合は下記の認定番号となります。

- ・表面タイカライト-CFT : 2H 耐火 FP120CN-0780-3(1)  
3H 耐火 FP180CN-0686-4(1)
- ・表面石膏ボード上張り : 2H 耐火 FP120CN-0780-3(2)  
3H 耐火 FP180CN-0686-5(2)

※各仕様に関しては別途認定書等をご確認ください。

## 8. 補足資料 (1)

表 1 ①～⑦の JIS 鋼材と高温性能の同等性が確認された鋼材

名称	認定番号	種類の記号
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0049	PBCP440
建築構造用熱間成形角形鋼管	MSTL-0051	SHC400,SHC490
建築構造用熱間成形角形鋼管	MSTL-0113	SHCK490
建築構造用熱間成形角形鋼管	MSTL-0127	SHC275,SHC355
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0153	G385
建築構造用熱間成形継目無角形鋼管	MSTL-0165	BSH325
建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0176	NBCP325EX
建築構造用高降伏点冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0231	BCHT400
建築構造用高降伏点冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0241	BCHT400
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0286	SBCP385
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0298	SBCP440
建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0301	NBCP385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0308	G385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0311	BCHT385
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0317	G440
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0322	BCHT385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0335	SBCP385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0339	BCHT385
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0350	G385T
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0373	SBCP440
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0375	U365
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0376	U365
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0385	TSC295
建築構造用厚肉冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0401	JBCR295
建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0423	BCHT325TF
建築構造用熱間成形継目無角形鋼管	MSTL-0438	BSH325
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0446	BCHT385TF
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0447	BCHT385TF
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0450	UBCR295
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0455	BCHT385TF
建築構造用高性能冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0456	BCHT325TF
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0458	BCHT385
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0465	UBCR295
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0468	BCHT385TF
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0469	BCHT385TF
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0479	UBCR295
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0489	SBCP385
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0495	BCR295,JBCR295
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0497	G385TF
建築構造用高性能 490N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0498	G325TF
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0513	BCHT440
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0514	BCHT440
建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0524	JBCR385
建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0539	JBCR385

つづく

## 8. 補足資料 (2)

つづき

名称	認定番号	種類の記号
建築構造用高性能 490N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0540	SBCP325TF
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0541	SBCP385TF
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0556	JBCR325P
建築構造用高性能 490N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0559	G325TF
建築構造用高強度冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0586	JBCR295
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0594	JBCR295
建築構造用冷間ロール成形角形鋼管	MSTL-0604	JBCR295
建築構造用高性能 490N/mm <sup>2</sup> 級冷間プレス成形角形鋼管	MSTL-0591	BCHT325TF
建築構造用 490N/mm <sup>2</sup> 級冷間ロール成形角形鋼管「U コラム U365」(広畑製作所)	MSTL-0621	U365
建築構造用高溶接性高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0120	BT-HT440-SP
建築構造用高溶接性高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0121	BT-HT440-SP
建築構造用高溶接性高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0122	BT-HT440-SP
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-0128	HBL325,HBL355
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-0129	HBL325,HBL355
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0130	HBL385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0131	HBL385
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-0135	HBL325,HBL355
建築構造用高降状点 490N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0186	BT-HT400C
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0191	KCL A385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級 TMCP 鋼材	MSTL-0201	T-DAC385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0300	BT-HT385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0303	HBL385
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0306	HBL440
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 級 TMCP 鋼材	MSTL-0392	T-DAC385
建築構造用 490MPa 級 TMCP 厚鋼板	MSTL-0393	CK-HYS325
建築構造用 520MPa 級 TMCP 厚鋼板	MSTL-0409	CK-HYS355
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0410	HBL440
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0413	BT-HT385
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0481	KCL A385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0550	HBL385-L
建築構造用 490N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0564	HBL325
建築構造用 520N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0565	HBL355
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0573	KCL A440
建築構造用高性能 550N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0575	KCL A385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0576	HBL385
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0577	HBL385B-L
建築構造用 590N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0578	HBL440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-0587	SA440
建築構造用 550N/mm <sup>2</sup> TMCP 鋼材	MSTL-0588	HBL440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-9001	SA440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-9002	SA440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-9003	SA440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-9004	SA440
建築構造用高性能 590N/mm <sup>2</sup> 鋼材	MSTL-9005	SA440

つづく

## 8. 補足資料 (3)

つづき

名称	認定番号	種類の記号
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-9006	KCL A325,KCL A355
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-9010	T-DAC325,T-DAC355
建築構造用 TMCP 鋼材	MSTL-9012	BT-HT325,BT-HT355
建築構造用高性能鋼管	MSTL-0053	KSAT325,KSAT355,KSAT440
円形鋼管	MSTL-0137	P-385
円形鋼管	MSTL-0138	P-385
建築構造用高性能鋼管	MSTL-0146	KSAT325,KSAT355,KSAT440
円形鋼管	MSTL-0154	P-325,P-355,P-SM520,P-440
建築構造用高性能鋼管	MSTL-0192	KSAT385
建築構造用鋼管	MSTL-0255	SA-T325,SA-T355,SA-T385
建築構造用鋼管	MSTL-0256	SA-T440
建築構造用鋼管	MSTL-0257	SA-T325,SA-T355,SA-T385
建築構造用鋼管	MSTL-0258	SA-T440
建築構造用鋼管	MSTL-0259	SA-T325,SA-T355,SA-T385
建築構造用鋼管	MSTL-0260	SA-T440
建築構造用鋼管	MSTL-0261	SA-T325,SA-T355,SA-T385
建築構造用鋼管	MSTL-0262	SA-T440
建築構造用鋼管	MSTL-0263	SA-T325,SA-T355,SA-T385
建築構造用鋼管	MSTL-0264	SA-T440
円形鋼管	MSTL-0607	P-385
円形鋼管	MSTL-0608	P-385
建築構造用高性能鋼管	MSTL-9028	SA-T325,SA-T355,SA-T440
建築構造用高性能鋼管	MSTL-9030	SA-T325,SA-T355,SA-T440
円形鋼管	MSTL-9039	P-325,P-355,P-SM520,P-440

※同一記号における A 種, B 種, C 種の区分を省略したもの

・一般社団法人 日本構造協会 耐火構造認定適合鋼種データ集に基づく